

周到的プロセスで 進める矯正歯科が好評 米国発の透明な マウスピースで歯を移動

**スキャナで歯型を採取
歯周病の治療も重要視**

「あらゆる選択肢にはメリットとデメリットがあり、治療選択の際には本当に患者さんのためになるかという視点が重要」

『多摩府中うめはら歯科』の梅原康佑院長が診療で貫くスタンスだ。口腔粘膜細胞と骨形成因子に関する研究で歯学博士の学位を取得し、生体機能的補綴システムクリニカル認定医の資格も合わせ持つ日本補綴歯科学会専門医の専門知識と豊富な臨床経験が精緻な診断と的確な治療に表出す

中でも受診者が増えているのが、光学口腔3Dスキャナとマウスピースを利用して悪い歯ならびや噛み合わせを治し、機能的や審美性を回復させる矯正歯科。推奨するのは、米アライン・テクノロジー社が提供するインビザライン®システムだ。

「噛み合わせが悪いと、歯がよく磨けず、虫歯や歯周病になりやすかったり、よく噛めなくて胃腸に負担がかかったりしますので、矯正治療が必要になります。インビザライン®システムは、金具やワイヤーを使わず、取り外し可能な透明なマウスピース型の装置を一日20時間以上装着し、1〜2週間



口腔内スキャナー「iTero」



梅原康佑 院長
北海道大学歯学部
卒。東京医科歯科大
学大学院卒。歯学博
士。2017年「多摩
府中うめはら歯科」開
院。2021年「医療法
人社団TFUD」設立。
2023年6月1日「多摩
府中うめはら歯科南
口院」開院。



マイクロスコープ(歯科顕微鏡)を使用することで、より正確な診療が可能となり、治療のレベルが格段に向上。



医療法人社団 TFUD 多摩府中うめはら歯科
たまふちゅうめはらしか
☎ 042-306-9877 ✉ tama.fuchu.umehara.dental@gmail.com
📍 東京都府中市八幡町1-4-7parkN-1F
<https://umeharadental.com/>

ごとに新しいマウスピースに交換していくことにより、歯をゆっくり移動させて歯並びを治す歯科矯正法です。装着しているのを気づかれることはほとんどなく、歯磨きの際に取り外しができるのも利点です」

「従来は、口の中にシリコン材などを入れて歯型を採っていました。当院ではiTero elementという光学口腔内3Dスキャナで口腔内を細部までスキャンし、精密な歯型を採取し、歯並びのシュミレーションに基づいて治療計画を立て、それに合わせて必要数のマウスピースを最初の

段階で作製しますので、頻繁に歯科医院へ通って歯型を取る必要はありません。矯正期間や費用、治療開始の最適なタイミングなどについては丁寧に説明し、患者さん納得の上で治療を進めます」

「近年、全身疾患と歯周病には密接な関係があるということがわかってきています。例えば、歯周病のケアをすることにより、糖尿病の状態がよくなるケースもあります。歯周病を単にお口の中だけの病気にとらえず、全身に影響を与える病気ととらえることが今後必要に

なってくるでしょう」
梅原院長は、公益社団法人日本糖尿病協会の登録歯科医に認定されている。
2023年6月1日には、さらなる地域貢献を目指し、府中市宮西町ザ・パークハウス府中1階にて『多摩府中うめはら歯科南口院』が新規開院。(ライター/斎藤 悠)



院内は清潔感あふれる広々とした空間で、利用者がリラックスできるよう配慮されている。



診察室は「完全個室」と「半個室」があり、治療中、他の患者さんと顔を合わせないようにしており、プライベートなことを含め、些細なことも相談できる環境が用意されている。



☎ 9:00~13:00 14:30~19:00
(土・日曜日14:00~17:00)
☎ 月曜日・祝日
提携無料駐車場、駐輪場あり。